

佳作

犬がますます大好きになる

埼玉県 八潮市立潮止小学校五年 佐藤 暖杏

私がかたまたま家族と本屋さんに行ったときこの本に出会いました。私の家には大好きでたまらない犬が二ひきいます。いつもいつも、「この子達の、心の声が聞こえたらいいな。この子達と、お話が出来たらどんなに楽しいんだろうな」と思いつつ、すごしていた私の目にとびこんできたのです。

この本の作者のアネラさんは、動物とお話をする事が出来るそうです。今まで多くの犬やねこ、鳥などとお話をしてきた中でも、犬達はおしゃべりで個性豊かな子が多く、飼い主さんがびっくりするような気持ちを見せてくれたり、思わずなみだしてしまふような愛情を伝えてくれたり、動物は人間と同じように豊かな「感情」があること、愛に満ちあふれた「心」を持っていることを伝えてくれています。世の中に、犬やねこは家族同然だという人が増える

一方で、いろいろな問題も生じています。犬が気持ちを伝えてくるなんてウソだと決めつける前に、きっとみなさんの心に伝わるものがあるはずだと思います。

その中で、私の心に残ったいくつかのお話をしようかと思いました。

「かわいいじゃなくてかっこいいと言ってほしい」という、男のプライドを持っている子は意外と多いものです。私は、まるで人間と同じようにそんなこと思っているなんて、びっくりしました。

犬は、家族のことをよく見ていますから「お兄ちゃんやんはパパとママがいなくなったら、好き勝手にドラダラしているよ」など、本人が内緒にしたいことまで教えてくれることはありますが、それも告げ口をしたいわけではなく、ただ素直におしゃべりしてくれた結果、明るみに出してしまうのです。私は、犬も家族のことをよく見ている、観察していることを知って、おどろきました。

犬は自分を大切にしてくれた人のことを絶対に忘れませんし、物にこめられた「思い」を感じることも出来るのです。また、ひとつ犬のおく深さを知ることが出来た。私は、犬がこんなに飼いたい主を大事に

していることを知って、もっともっと、愛しく感じ
てしまいました。

「家族の思い出を忘れずにいてくれるんですね」私
は、いまも、たくさんの思い出を作っているけど、
これからもいっぱい楽しいことを飼っている犬とし
ようと思いました。

この本の作者のアネラさんの体験を通して、私は
たくさんの動物の心を知る事が出来ました。ま
すます犬ってかわいいな、面白いなと感じ、一年で
も、一日でも、一分でも長く家族として一緒に楽し
い毎日を送っていききたいと心のそこから思いまし
た。いつか、必ずアネラさんに会いに行こうと思っ
ます。